

民具の魅力発見 ひらけ博物館

ゲスト

たいよしあき
田井静明さん

瀬戸内海歴史民俗資料館

香川県内や瀬戸内、島嶼部を
フィールドに祭礼行事や写し霊場、
回国六十六部などを調査研究。

三豊ミュージアム未来会議って？

民俗資料館・考古館の
これらについて
みんなで
アイデアを出し合う
ワークショップです

2025年

11月16日(日)

14:00-17:00

参加費無料

- ・高校生以上
- ・民具や博物館に興味があってもOK!!

ープログラムー

1) 民俗資料館の展示をみよう

どんな民具がある？これは何？
何に使う？見たことあるかも？

2) 専門家から「見方」を伝授

民具のどこを見ればいいの？
民具から何がわかるの？

講師：田井静明さん

3) 民具を観察・魅力を発見

民具をじっくり見て
おもしろさをわかち合おう

4) 資料館で何ができる？

民具を活かしながらできること
やってみたいことを考えよう

三豊市詫間町民俗資料館は、昨年開館40年を迎えました。
1979年から集め始めた民具は、今では展示場からあふれるほど。
そこで、資料館のこれからの考える場をひらくことにしました。

- ・民具をもっと活用して、未来につないでいくには？
- ・子どもにも大人にも楽しみのある資料館って？

第1回目のテーマは「民具の魅力発見」

民具の価値や魅力をみんなで見出し、どう活かしていくか
ミュージアムで何ができるか、ともに考えていきます。

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

締め切り 11月7日(金) 23:59

申し込み 当館ホームページ内の申込フォーム
からお申し込みください →

《当館HP》



会場 詫間町民俗資料館・考古館

(三豊市詫間町詫間 1328-10)

ワークショップ監修：佐藤優香(東洋大学)

笹川科学研究助成採択プロジェクト研究代表：山田香織(東洋大学)